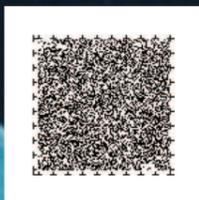




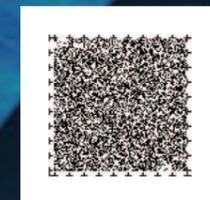
TOKUSHIMA
OSAKA, KANSAI

大阪・関西万博
徳島県公式記録

EXPO 2025 OSAKA, KANSAI, JAPAN
TOKUSHIMA RECORD BOOK



この公式記録誌は、音声コードとコードの位置認識のため、切り込みを入れています。
スマホ用音声コードリーダーアプリ(Uni-Voice Blind)で音声情報を聞くことができます。



知事挨拶



数字で見る「徳島県の大阪・関西万博」

- ・徳島県ゾーン・多目的エリア催事
来場者数(目標42万人)・・・**515,716**人
うち、徳島県ゾーン来場者数・・・**448,283**人
- ・徳島県ゾーン奉納藍染め
体験者数・・・約**28,000**人
- ・徳島県ゾーンノベルティ(記念品)
「未来おみくじ」配布数・・・**100,000**本
「藍染め鉛筆」配布数・・・**14,914**本
- ・徳島県ゾーン物産販売
アイテム販売数・・・**1,671**個
- ・徳島県への招待状(ワンコインキャンペーン)
クーポン配布数・・・**104,459**枚
キャンペーン利用者数・・・**13,279**人
- ・テーマウィーク(未来への文化共創
「阿波の国とくしまつむぐCAFE」)
EXPOメッセ来場者数・・・**45,850**人
- ・自治体参加催事(阿波おどり「世界が踊る日」)
EXPOアリーナ来場者数・・・**36,000**人
- ・教育旅行支援による
万博入場児童生徒数・・・**8,705**人
(学校数：**69**校)

大阪・関西万博において、徳島県は豊かな自然、受け継がれる伝統文化、サステナブルな技術など、世界に向けて新たな価値と可能性を発信することができました。この度、その軌跡を取りまとめた記録誌を刊行するにあたり、万博の成功に寄与いただいたすべての皆様に、心より深い感謝を申し上げます。

万博では、阿波藍による藍染めをはじめ、伝統芸能の阿波おどりなどの文化発信、各海外パビリオンとの交流を通じ、徳島が有する「ナチュラル」「スピリチュアル」「サステナブル」な魅力と底力を国内外の多くの来場者に強く印象づけるものとなりました。

また、徳島県ゾーンで活躍されたアテンダントの皆様をはじめ、関係者及び関係団体の皆様の献身的なお力添えにより、本県の取組の質は一層高まりました。皆様の真摯な努力こそが、徳島の「おもてなし」の精神を体現し、本県の存在を多くの方々の心に深く刻むこととなりました。

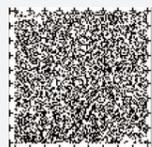
万博で得られた知見、交流、挑戦の軌跡は、今後の徳島県にとって揺るぎない財産であります。文化、産業、環境、教育といった多方面に広がるレガシーは、新たな発展の道を切り拓き、「持続可能な未来」を形づくる礎となるものと確信いたしております。

本記録誌が、万博に携わった多くの皆様の情熱と努力を後世に伝え、次なる時代への希望を育む一冊となることを切に願い、刊行の挨拶といたします。

2026年3月吉日 徳島県知事 **後藤田 正純**

目次

大阪・関西万博について・・・	1	8月のイベント・・・	14
関西パビリオン/徳島県ゾーン・・・	2	9月のイベント・・・	16
「大阪・関西万博」徳島県の歩み・・・	4	10月のイベント・・・	18
開幕へのおもてなし・・・	6	EXPO LEGACY TOKUSHIMA感謝展・・・	20
4月のイベント・・・	8	協賛制度実績・・・	21
5月のイベント・・・	10		
6月のイベント・・・	11		
7月のイベント・・・	12		



Message

大阪・関西万博について

「万博」は世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から英知が集まる場です。



開催期間
2025年4月13日(日) - 10月13日(月)

開催場所
大阪 夢洲(ゆめしま)

©Expo 2025



参加国・地域、国際機関

158か国・地域、7国際機関

来場者数

総来場者数29,017,914人(うち一般来場者数25,578,986人)

テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン

Designing Future Society for Our Lives

サブテーマ

Saving Lives

いのちを救う

Empowering Lives

いのちに力を与える

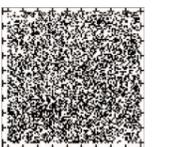
Connecting Lives

いのちをつなぐ

コンセプト

-People's Living Lab- 未来社会の実験場

- 1 展示をみるだけでなく、世界80億人がアイデアを交換し、未来社会を「共創」(co-create)。
- 2 万博開催前から、世界中の課題やソリューションを共有できるオンラインプラットフォームを立ち上げ。
- 3 人類共通の課題解決に向け、先端技術など世界の英知を集め、新たなアイデアを創造・発信する場に。



滋賀、京都、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、徳島、福井、三重の9府県が出演に参加。
※奈良は共通スペース(大関西広場・多目的エリア)に出演。



徳島県ゾーン

Where Water Flows
水とおどる。

徳島の暮らしを支える「水の流れ」と、「困難な状況を新たな価値へと変えていく」徳島のありようを「水とおどる」と表現し、県ゾーンのテーマとしました。

本物の質感を通じて徳島の魅力を「五感」で満たす空間を目指し、内部は藍色を基調とし、阿波和紙、阿波指物や、水をイメージした天井の藍染め布オブジェにより、空間全体を徳島の伝統工芸作品として構成。徳島のものづくりの歴史を表現しました。

また、阿波おどりや祖谷のかずら橋など観光資源の没入型映像による体験や、来場者参加型の展示を展開。そのほか、すだち、四国遍路の企画展なども実施しました。



藍染め壁紙

徳島県ゾーンの壁紙には、全都道府県の繋がりや世界への想いが表現された「47色の阿波藍染め和紙」を使用。



奉納藍染め体験

「染める」「洗う」「結ぶ」の3ステップによる阿波藍の藍染め体験。
染められた2本の糸の一方は織機に結ばれ、徳島県ゾーンの歩みを象徴するレガシーとして継承。



日課として藍染め液の状態を確認。来場者の満足度を高めるメンテナンスを励行。



指物四方転び

日本古来の指物技術「浮造り」を用いて製作。
無数の升目は多くの目が見守っているという縁起の良さを表現。



インフォメーションテーブル

紙のように薄くスライスした木の「ツキ板」を天板に仕上げ、沈殿藍を使った「藍コンクリート」で側面を仕上げたテーブル。
物産販売にも活用。



伝統エリア ~いのちに祈る~



優美な曲線を描く「まげこ」の技術が詰まった阿波指物のパネルやテーブルを設置。併せて、辰砂や三木家の麻織物、阿波太布などを展示し、徳島の歴史や文化、ものづくりを支えてきた技と精神を一堂に紹介。

現在エリア ~いのちの流れ~



プロジェクションマッピングによる阿波おどり体験や、鳴門の渦潮など観光資源の没入型映像により、徳島の多彩な魅力を体感できる空間を演出。

Heritage Area

Present Area

Future Area

藍染め体験
Indigo Dyeing

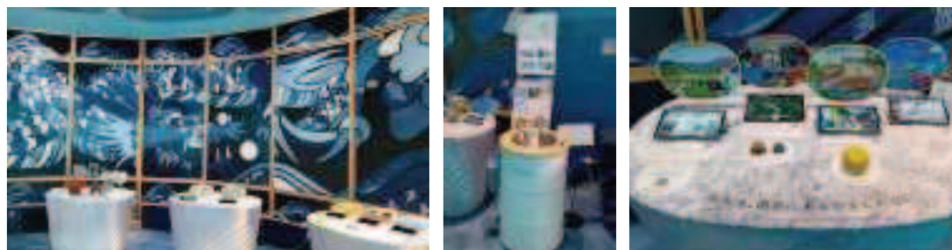
物販・インフォメーション
Merchandise sales & Information

伝統エリア
Heritage Area

現在エリア
Present Area

未来エリア
Future Area

未来エリア ~いのちは巡る~

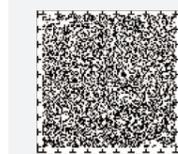


「サステナブルな徳島の未来」をテーマに、徳島の学生たちが企画した「めぐるパネル」やペットボトルをアップサイクルしたテーブル、水循環型手洗いスタンドなどを展示。
また、地域や企業の新たな価値創造に向けた取組も紹介。



藍染め布オブジェ

天然素材による17色の藍で染めたシルクオーガンジーを用い、水の流れや透明感を表現。



「大阪・関西万博」徳島県の歩み

開幕までの
徳島県の歩み



いくぞ、徳島。

2021/9
「大阪・関西万博」関西パビリオンへの出展を表明

2022/1
「大阪・関西万博」とくしま挙県一致協議会発足(開幕まで計6回開催)

2023/3
「徳島まるごとパビリオン基本計画」策定

2023/11
徳島ゾーン基本設計完了

2024/3
「徳島まるごとパビリオン協賛制度」創設

2024/5
徳島ゾーン実施設計完了

2024/11
「2025年大阪・関西万博 徳島県実施計画」策定

2025/3
徳島ゾーン施工完了・アテンダント研修

2025/3/23
徳島ゾーン内覧会・アテンダントユニフォーム発表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
主な万博全体への取り組み	4/12(土) 開会式(天皇后陛下及び秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨席)	GW期間中に来場者数が増加、国内外メディアで万博の評価が拡大	6/25(水) 関西パビリオン 来館者数累計 50万人	7/12(土)・13(日) ブルーインパルスが会場と大阪上空を展示飛行	来場増が顕著に 多数の家族連れ・観光客が来場	9/6(土) 万博来場者数累計2,025万人達成 記念セレモニー開催	10/13(月) 閉会式(秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨席)、万博閉幕
主な徳島ゾーンへの取り組み	4/13(日) 万博開幕 (会期184日、～10/13)	4/13(日)～6/15(日) 期間展「すだち～未来の食べ物～」	6/29(日) 万博来場者数 累計1,000万人(78日目)	7/31(木) 空飛ぶクルマの デモフライトを実施(～8/24)	8/6(水) 万博来場者数累計1,500万人(116日目)	8/5(火)～9/7(日) 期間展「阿波人形浄瑠璃『新しい人形浄瑠璃の楽しみ方』」	10/13(月) 閉会式(秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨席)、万博閉幕
主な徳島ゾーン以外の取り組み(県以外の主催を含む)	4/13(日)～8/31(日)徳島県ワンコインキャンペーン	5/2(金)・3(土) 「世界が踊る日」出演の踊り手による阿波おどり披露	6/6(金)～15(日) 企画展「すだちデイズ」	7/4(金)～13(日) 企画展「青は藍より出でて 藍より青し」	8/29(金)～9/7(日) 企画展「四国遍路」	9/13(土)～15(月) 「旬の『徳島すだち』つかみどり」開催	10/5(日)～13(月) 期間展「巡擬宝珠『巡る命と祈りのかたち』」
		5/15(木)～10/3(金) 「世界が踊る日」出演の踊り手による阿波おどり披露	6/16(月)～7/3(木) 期間展「遊山箱 ～つながりを運ぶ小さな箱～」	7/4(金)～8/4(月) 期間展「藍～阿波藍の未来～」	7/25(金)～8/3(日) 企画展「TOKUSHIMA AWAODORI DAYS」	9/18(木) 阿南市立吉井小学校の児童による「辰砂」の説明	10/11(土)～13(月) 「阿波おどり 感謝の3日間」開催
			4/13(日)～8/31(日)徳島県ワンコインキャンペーン	「徳島県への招待状」	9/8(月)～10/4(土) 期間展「大谷焼展示『大谷焼とは何か?未来への器』」		
			5/15(木)～10/3(金) 「おトクな徳島旅キャンペーン」による四国旅アプリ「しこくるり」ポイント付与コード配布				
			5/15(木)～10/4(土) 路線バス「スマホ一日乗車券」ワンコインキャンペーンによるクーポン配布				
	4/30(水)～5/3(土) 「阿波の国とくしま つむぐCAFE」開催	5/2(金)・3(土) 「世界が踊る日～多様性が織りなす踊りの輪 徳島の阿波おどり～」開催	6/14(土) 「RELAY THE FOOD ～未来につなぐ食と風土～」での「西祖谷神代踊り」披露	7/23(水)～28(月) 「徳島のなつやすみ」開催	8/9(土) 「KANSAI伝統文化EXPO」 「タイパビリオン」における阿波人形浄瑠璃の上演	9/7(日) イタリアパビリオン、ドイツパビリオン、 クラゲ館での阿波おどり披露	10/4(土)・5(日) 海外パビリオンでの出張藍染めワークショップ
				7/28(月)・29(火) 「LOCAL JAPAN展」における阿波おどりと神楽の融合	8/9(土) 和歌山県との 「お酒飲み比べ企画」開催	9/13(土)～15(月) 「徳島すだち残暑見舞い外交」 実施	10/8(水)～10(金) 「『SDGs+Beyond』Tokushima SPACE」開催
							10/11(土)・12(日) 「VISION MASHUP STAGE」開催
							10/13(月) 「TOKUSHIMA FUTURE EXPO 2025」開催

徳島県ゾーンの主な賓客



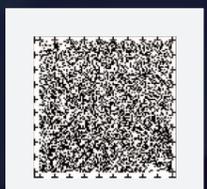
タイ王国工業省大臣エーカナート・プロムバン氏のご視察の様子

- ・4/18 マーガレット・フォン/香港貿易発展局総裁
- ・4/24 祓川 直也/観光庁長官
- ・5/3 伊東 良孝/内閣府特命担当大臣(国際博覧会)
- ・5/15 ソボン・スワンナラット/タイ王国プーケット県知事
- ・5/21 エーカナート・プロムバン/タイ王国工業省大臣
- ・5/21 三笠宮彬子女王殿下
- ・5/29 仁坂 吉伸/元関西広域連合長
- ・6/2 石毛 博行/2025年日本国際博覧会協会事務総長
- ・6/6 松本 正義/関西経済連合会会長

徳島県ゾーンの主な賓客

- ・7/17 村田 茂樹/観光庁長官
- ・8/19 ウィッチュ・ウェチャーチャーワ/タイ王国駐日大使
- ・8/23 ヴォアハリ・ラコトヴェロマナンツォア/マダガスカル共和国アノシー県知事
- ・9/6 グレッチェン・ホイットマー/アメリカ合衆国ミシガン州知事
- ・9/14 藤原 紀香/日本館名誉館長
- ・9/25 悠仁親王殿下

国会議員、関西広域連合等各府県知事、政令指定都市市長など、多くの皆様にもご来場いただきました。
※肩書はご来場当時のもの



開幕へのおもてなし

トピックス



2/2(日)・3(月) アテンダント内定者説明会

- ・2/2(日)大阪会場(16人)
- ・2/3(月)徳島会場(9人)



2月中 オンライン研修・自主学習

「SDGs先進地域上勝町/神山町」
「徳島が好きになる話」ほか



3/17(月)・18(火) 徳島県内実施研修

祖谷のかずら橋、徳島県立阿波十郎兵衛屋敷、
阿波おどり会館、藍の館、徳島県庁ほか



3/23(日)
関西パビリオン完成記念お披露目会
徳島県ゾーン内覧会



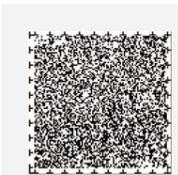
3/24(月)・25(火)
集合研修(尼崎総合文化センター)

阿波おどり研修、藍染めの歴史と文化、接客及び話し方
研修、観光物産研修、ノーマライゼーション研修ほか

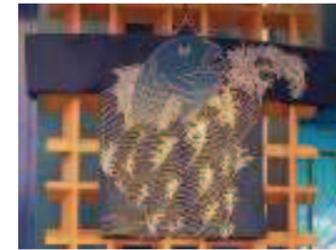
※各研修には徳島県ゾーンのアテンダントが参加。

イベント用テーブル

徳島県内事業者が手掛けた企画展用のテーブルは、ゾーンの形状に合わせて全方向から対話可能な設計が特長。高さの異なる組み合わせで様々な展示に対応。
木の温もりあふれる風合いが円滑なコミュニケーションを支えた。



ユニフォーム



伝統の「阿波藍」と杉の間伐材布「KINOF」を融合。「踊渦潮乱舞鯛紋様型染法被」と名付けられたユニフォームは、躍動する鯛で徳島の生命力と感謝を表現。サステナブルな装いで、徳島の精神性と本場の魅力を発信。



藍染め記念品



VIP用ノベルティとして、徳島県立城西高校の生徒がオリジナルのデザインで藍染めしたKINOFハンドタオルを、徳島県立那賀高校の生徒が地元の伝統技法で一枚ずつ製紙した和紙の帯で包んだ。
また、お子様向けには、藍染めを施した六角形のオリジナル鉛筆を制作。



未来おみくじ



万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」にちなみ、伝統文化などの分野で活躍した徳島ゆかりの方々が残した言葉をヒントに、未来の自分をデザインし、未来を切り拓いてほしいというコンセプトで制作。
徳島県ゾーンの来場記念として、10万人にお持ち帰りいただいた。



4月のイベント

April

トピックス



4/4(金)～6(日) テストランの実施

3日間実施されたリハーサルに、大阪府民や出展企業関係者など約9万8千人が参加。



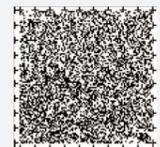
4/9(水) 「関西パビリオン開館式」開催

関西広域連合構成団体等の首長やメディア関係者などを含め約100人が参加。

4/13(日) 開幕

「大阪・関西万博」開幕

開幕初日、徳島県ゾーン2,280人来場。



期間展



4/13(日)～6/15(日)

すだち～未来の食べ物～

すだちの未来に向けたメッセージの記入や、すだち・ゆず・ゆこうの香りを当てるスニッフチャレンジなどの参加型企画。



催事会場



4/30(水)～5/3(土)

阿波の国とくしま つむぐCAFE

徳島の「食と文化」の魅力をカフェスタイルで発信。県産食材をふんだんに使ったカフェメニューをはじめ、県内各地の物産の販売や工芸品の展示、職人の匠の技の実演、阿波人形浄瑠璃のパフォーマンスなどを展開。



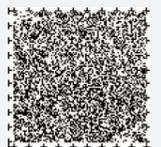
その他



4/13(日)～8/31(日)

徳島県ワンコインキャンペーン 「徳島県への招待状」

関西からの高速バス・フェリーが、徳島県内まで片道500円で利用できるクーポン券を来場者に配布。約1万3千人が来県。



5月のイベント

May

6月のイベント

June

トピックス



5月中

春期教育旅行の利用

遠足や修学旅行での利用が多く、阿波おどり体験や「未来おみくじ」が大人気。



5/15(木)～

おトクな徳島旅 CP/「スマホ一日乗車券」ワンコイン CP

徳島県内約80ヶ所の店舗や観光施設で使える、四国旅アプリ「しこくり」のポイントを来場者にプレゼント。また、イーストとくしま観光推進機構が路線バス「スマホ一日乗車券」ワンコインキャンペーンを実施。

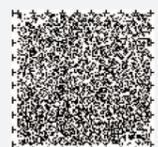
催事会場



5/2(金)・3(土)

世界が踊る日～多様性が織りなす踊りの輪 徳島の阿波おどり～

約700人の踊り手や鳴り物が集結して「阿波おどり」を開催。3日には1万人規模の、阿波おどり史上最大の「輪踊り」を完成させ、会場は熱気に包まれ歴史に残る一日に。



企画展



6/6(金)～15(日) すだちデイズ

徳島県民の暮らしとともにある「すだち」を五感で楽しむライフスタイル体験。すだちを使ったオリジナルカクテルの試飲や香りを楽しむ皮削り体験などにより、「すだち文化」を発信。



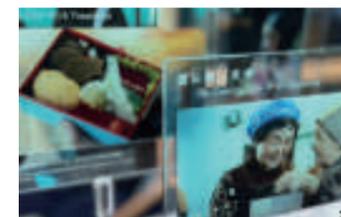
期間展



6/16(月)～7/3(木)

遊山箱～つながりを運ぶ小さな箱～

「遊山箱」の由来を紹介。子どもたちは料理詰め込み体験、大人は伝統の由来に触れ、徳島の豊かな外遊び文化を再発見できる展示。



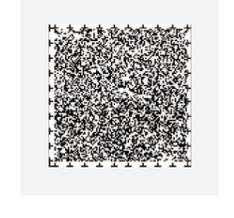
催事会場



6/14(土)

「RELAY THE FOOD～未来につなぐ食と風土～」での「西祖谷神代踊り」

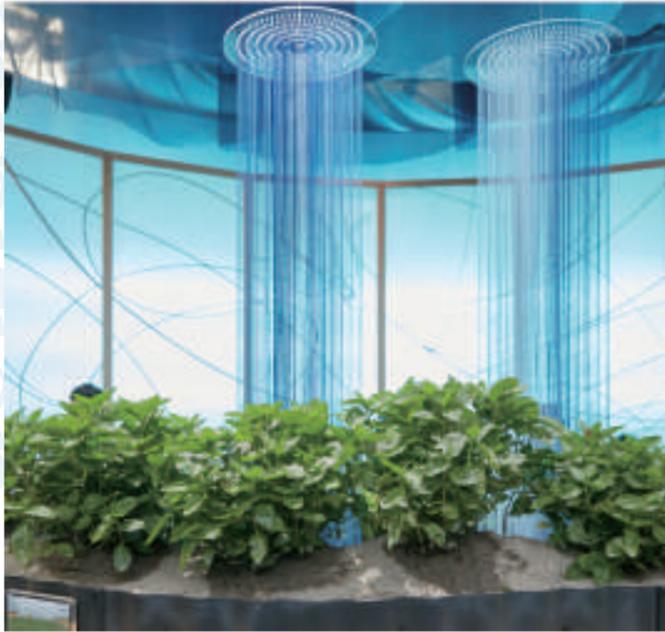
農林水産省主催の農業遺産イベントにおいて、三好市西祖谷に1,100年以上前から伝わる民族芸能「西祖谷神代踊り」を披露。



7月のイベント

July

企画展



7/4(金)～13(日)

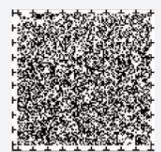
青は藍より出でて藍より青し

「とくしま藍推進月間(7月)」に合わせ、徳島県ゾーンの藍染め体験とともに、徳島で作られる天然の藍染料「阿波藍(すくも)」の原料となる藍(生葉)の「いまを生きる姿」を「藍畑」として再現する展示。



生藍葉叩き染め体験

蓼藍(タデアイ)の葉が繁る初夏限定の技法による染め体験を開催。摘みたての若葉を叩き、空気酸化で綺麗な藍色に変化し、参加者から驚きと歓声が上がった。



期間展



7/4(金)～8/4(月)

藍～阿波藍の未来～

「未来の藍」をテーマとした参加型の双六体験。「徳島県立城西高校 植物活用科 阿波藍専攻班」と「神山まるごと高等専門学校」の学生が未来の阿波藍について考えたワークショップでのアイデアを元に作成。2050年の徳島での未来における、藍染め文化の中で生まれたプロダクトとサービスを年表にして紹介。

多目的エリア



7/23(水)～28(月)

徳島のなつやすみ

夏休みのスタートに合わせ、ウォーターアクティビティなどの体験や物産販売により、県内各地の自然、歴史、文化などの魅力を家族などで楽しめるプログラム。



催事会場

7/28(月)・29(火)

阿波おどりと神楽のコラボレーション

万博首長連合が主催するLOCAL JAPAN展において、徳島市の「阿波おどり」と広島県安芸高田市の「神楽」がコラボレーション。

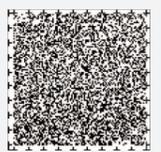


海外パビリオンとの交流

7/18(金)

スペインパビリオンで阿波おどり

アテンダントスタッフが徳島県ゾーンを飛び出し、スペインパビリオン前で華麗な演舞によりスペイン音楽とコラボレーション。



8月のイベント

August

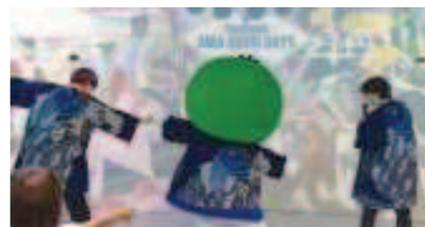
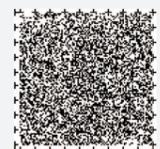
企画展



7/25(金)～8/3(日)

TOKUSHIMA AWAODORI DAYS

阿波おどりの歴史の紹介や踊り方のレッスン、輪踊りによる参加型のイベント。すだちくんもユニフォーム着用で登場し、来場者へのグリーティングも実施。



期間展



8/5(火)～9/7(日)

阿波人形浄瑠璃「新しい人形浄瑠璃の楽しみ方」

3Dプリントで複製した人形「3Dデコ」の一部に触れていただける体験型展示。人形師の伝統技術の継承をテーマに、新しい視点と感覚を取り入れた展示内容。



多目的エリア



8/9(土)

「KANSAI 伝統文化 EXPO」における阿波人形浄瑠璃の上演

関西パビリオン多目的エリアでのイベントにおいて、阿波人形浄瑠璃の解説や縁起の良い演目「えびす舞」を披露。



海外や他府県との交流

8/9(土)

タイパビリオンにおける阿波人形浄瑠璃の上演

タイPVのステージにおいて阿波人形浄瑠璃「えびす舞」を披露。すだち、大きな鱧などを釣り上げ、会場を沸かせた。



8/9(土)

和歌山県と連携した「お酒の飲み比べ企画」

関西パビリオンの和歌山県ゾーンにおいて、お酒の飲み比べ特別企画を開催。来場者に徳島・和歌山両県の日本酒・果実酒の魅力を発信。



トピックス



9月中

徳島県産品の販売

会期終了に向けて、徳島県産品は大人気。各種アイテムの完売が続出。



9/18(木)

吉井小学校児童による辰砂の説明

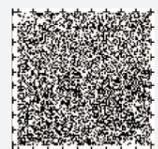
徳島県ゾーンの展示物の一つである「辰砂」について、産出遺跡の地元である阿南市立吉井小学校の5・6年生が説明。秋期教育旅行で来場した小学生や海外の方など、多くの来場者の興味を引いた。



9/13(土)～9/15(月)

旬の「徳島すだち」つかみどり

露地すだちの出荷最盛期に合わせ、「JA全農徳島」と連携し、「徳島すだち」のPRとつかみどりを実施。子どもから大人まで多くの来場者に旬の味覚を実際に手に取っていただいた。



企画展



8/29(金)～9/7(日)

四国お遍路 お砂踏み体験

四国4県共通の観光コンテンツである、「四国八十八ヶ所霊場」の魅力伝えるため、僧侶による「お清め作法」や「お砂踏み」による巡礼体験を実施。

期間展



9/8(月)～10/4(土)

大谷焼とは何か？未来への器

大谷焼の6窯元の作品展示とともに、受け継がれてきた技や伝統、作家の思いを紹介。最終日には販売会を実施し、大きな賑わいを見せた。

海外パビリオンとの交流



9/13(土)～15(月)

徳島すだち残暑見舞い外交

徳島すだち大使が、スペイン、北欧、マレーシアなど13海外パビリオンへ出向き、旬の「徳島すだち」をPR。



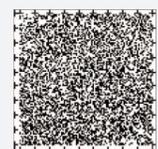
9/7(日)

イタリア PV、ドイツ PV、クラゲ館での阿波おどり

9/13(土)

タイ PV での阿波おどり

イタリアウィーク開会式を彩った阿波おどり。ドイツPV、いのちの遊び場クラゲ館、タイPVでも観客を魅了。



10月のイベント

October

トピックス



10/13(土)

万博ファイナルイベントでの阿波おどり

「JR西日本グループpresents ありがとうと旅立ちの祭典 Thank you for all...」において、阿波おどりと神楽が再びコラボレーション。



10/11(土)~13(月)

阿波おどり 感謝の3日間

万博会期中、徳島県ゾーンへご来場いただいた多くの皆様への感謝の気持ちを込めて、来場者の皆様とともに「阿波おどり」を演舞。



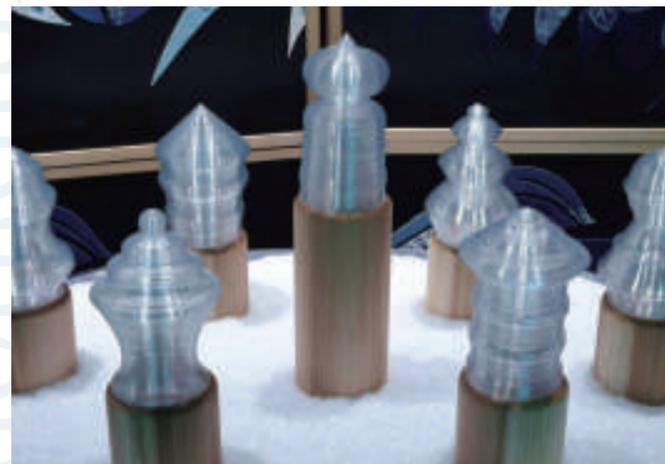
10/13(土)

関西パビリオン来館148万人記念式典 及び感謝セレモニー

関西パビリオン来館148万人を記念した式典と、万博及び関西パビリオンの成功に感謝を表すセレモニーを開催。



期間展



10/5(日)~13(月)

巡擬宝珠「巡る命と祈りのかたち」

徳島県立城東高校の生徒とインドネシアのブラウィジャヤ・スマート・スクールの生徒との共創作品の展示。再生素材を使って3Dプリンターで製作。



多目的エリア



10/8(水)~10(金)

「SDGs+Beyond」 Tokushima SPACE

「SDGs+Beyond」に合わせ、宇宙やフードテックなどをテーマとして、来場者が徳島県のテクノロジーや製品に触れ、未来を体感できるイベントや物販、パネルディスカッションを開催。



10/11(土)・12(日)

VISION MASHUP STAGE ～私が握る2050年の未来設計図～

万博「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、徳島の若者が2050年のビジョンを熱弁。3名の万博プロデューサーや来場者とともに未来を考える共感の場を創出。



10/13(月)

TOKUSHIMA FUTURE EXPO 2025

万博国際交流プログラムに取り組み県内の4町が、交流国の方々とともに、ワークショップやステージ発表を展開。子どもたちが主体となり、これまでの活動報告や地域の魅力を力強く発信。

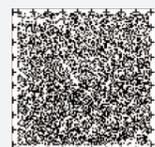
海外パビリオンとの交流



10/4(土)・5(日)

海外PVでの 出張藍染め体験実施

徳島の伝統工芸「藍染め」文化を世界に発信するため、万博会場内の6海外PVにて、各PVの物や素材などを藍染めし、交流を深めた。



EXPO LEGACY TOKUSHIMA 感謝展

2025年10月に閉幕した大阪・関西万博における本県の取組成果を報告するため、関西パビリオン「徳島県ゾーン」から移設した展示作品や万博での国際交流の成果などを活用し、「EXPO LEGACY TOKUSHIMA 感謝展」を開催いたしました。

また、ドイツパビリオンで実際に展示・使用されておりましたソファを寄贈いただき、県民ホールなどに設置いたしました。



開催期間

2025年12月1日(月)～2026年3月31日(火)

開催場所

徳島県庁1F「県民ホール」及び「玄関ホール」

展示内容

徳島県ゾーン展示物、ドイツパビリオンソファ、万博国際交流による藍染め作品など



EXPO LEGACY TOKUSHIMA 感謝展 in あすたむらんど徳島 「未来を紡ぐ～ヨルダン ワディ・ラムからの手紙～」



大阪・関西万博を通じて、徳島県が世界に向けて発信した伝統文化「藍染め」の染料産地である「上板町」と「ヨルダン」の子どもたちが交流を重ねてきたことをきっかけとして、ヨルダンパビリオンから譲渡いただいた展示品などを活用した企画展を開催いたしました。

開催期間

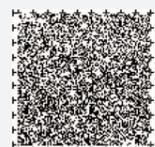
2025年12月13日(土)～2026年3月8日(日)

開催場所

あすたむらんど徳島 子ども科学館・多目的ホール

展示内容

ワディ・ラム保護区の「赤い砂」、「死海の塩」、大型羊毛タペストリー展示、ヨルダンの自然石(火打ち石)など



徳島まるごとパビリオン 協賛制度 実績

以下のとおり、寄附実績及び寄附活用事業をご報告いたします。

「徳島まるごとパビリオン協賛制度」を通じ、徳島県の取組を力強くご支援いただきました皆様に、深く感謝申し上げます。

制度期間	2024年3月14日～2025年10月13日
協賛金	38件 28,533,150円
物品等協賛	2件(物品貸与1件・役務提供1件)

制度概要

- 大阪・関西万博への県の取組に賛同いただいた企業・団体・個人から、協賛金や物品貸与・役務提供を受け付ける制度。
- 次の区分に分類し、内容に応じた特典を付与。
300万円以上…プレミアムインディゴパートナー
100万円以上…プラチナパートナー
50万円以上…ゴールドパートナー
10万円以上…シルバーパートナー
1万円以上…ブロンズパートナー
物品貸与・役務提供…サプライヤー

活用事業

※制度期間中のものに限る。
※要件に合致する場合は、「ふるさと納税制度」に則り、各事業に活用。

令和6年度

- ・徳島パビリオン運営事業
- ・「大阪・関西万博」催事企画実施事業
- ・大阪・関西万博に向けた関西パビリオン催事企画実施事業

令和7年度

- ・「大阪・関西万博」徳島県ブース運営事業
- ・「大阪・関西万博」催事企画実施事業
- ・「大阪・関西万博」関西パビリオン催事企画実施事業
- ・「大阪・関西万博」誘客促進事業
- ・きたぞ万博、いくぞ徳島プロモーション事業



協賛パートナー一覧

※個人除く、五十音順、敬称略。

プレミアムインディゴパートナー

- ・株式会社阿波銀行
- ・東武トップツアーズ株式会社
- ・徳島魚市場株式会社
- ・株式会社徳島大正銀行
- ・株式会社阪奈富士システム
- ・株式会社ワークスタッフ

プラチナパートナー

- ・大塚製薬株式会社
- ・株式会社ダイフジ
- ・株式会社テレコメディア
- ・国立大学法人鳴門教育大学

ゴールドパートナー

- ・近藤化学工業株式会社
- ・四国化工機株式会社
- ・日亜化学工業株式会社
- ・株式会社ヒロタグループ

シルバーパートナー

- ・株式会社スグレタ
- ・株式会社ソフィア
- ・タレントスクエア株式会社
- ・中学受験社会専門のスタディアップ
- ・東西化学産業株式会社
- ・東ビルエンタープライズ株式会社
- ・徳島バス株式会社
- ・徳島パブリック・ビジネス株式会社
- ・ネットヨタ徳島株式会社
- ・株式会社ピコラボ
- ・日和佐不動産株式会社
- ・株式会社フォーゼム
- ・マコト商事株式会社

ブロンズパートナー

- ・徳島県経営者協会
- ・徳島県商工会議所連合会
- ・徳島県商工会連合会
- ・徳島県中小企業団体中央会
- ・徳島県農業協同組合中央会
- ・公益財団法人とくしま産業振興機構
- ・株式会社八芳園交流コンテンツプロデューサー
- ・株式会社ファーストクラス

サプライヤー

- ・秋山商店
- ・徳島トラック株式会社

